

見守り  
新鮮情報

## ふたや内容物が 飛ぶことも！ 圧力鍋の使用に注意

約 15 年前に購入した圧力鍋で  
豆を煮ていたところ、突然  
大きな音とともに  
**ふたとおもり**が  
**飛び**、顔と頭を  
縫うけがをした。  
**圧力鍋**の  
ふたの**手入れ**  
が**不十分**だった  
可能性がある。  
(60 歳代 女性)



©Kurosaki Gen

### ひとこと助言

手入れが大切



見守るくん

- 圧力鍋は調理に便利な一方で、正しく使わないと、思わぬ事故が起きることがあります。必ず取扱説明書に従って使いましょう。
- 蒸気口など圧力調整部分が詰まった状態で使うと、ふたが飛んだり内容物が噴き出たりすることがあります。使用前は、異物が詰まっていないか、ふたがしっかり閉まるかなどを確認しましょう。使用後の手入れもしっかり行いましょう。
- 亀裂などの劣化がみられるパッキンは使わず、新しいものと交換してください。
- 豆類などの皮のある食品やカレー・シチューなどの粘性の高い食品は、圧力調整部分に詰まる可能性があります。取扱説明書などで分量や調理方法を確認してください。
- 購入する際は、国が定めた安全基準に適合していることを示す PSC マークや、電気圧力鍋の場合は、合わせて PSE マークの表示があるか確認しましょう。

## 見守り 新鮮情報

離れて住む母が、預金口座のある銀行から**投資信託**等の**金融商品**を勧められ契約した。母は介護も受けず元気だが金融商品には疎い。昔から**付き合いのある銀行**だからと**信用**

していて、勧誘を受けると話を聞いてしまう。母の本音では預金のまま置いておきたかったようだ。今後は**勧誘を控えてほしい**。

(当事者：80歳代 女性)



©Kurosaki Gen

# 投資信託等の金融商品 その場ですぐに契約しないで

## ひとこと助言



見守るくん

- 投資信託などは預貯金とは異なり、元本が保証されたものではありません。確実に元本が保証される商品を希望する場合は、契約を避けましょう。
- 昔から付き合いのある金融機関から勧められても、その場で契約せず、商品のリスクや仕組みを十分理解してから契約しましょう。また、説明を受ける際には家族などに同席をお願いしましょう。
- 家族や周囲の人の見守りも大切です。日頃から高齢者とコミュニケーションを取り、生活などの変化に気付くことで、トラブルを防ぐことができます。離れて暮らしている場合は、帰省の際などに見慣れない書類や困っている様子がないか確認するようにしましょう。
- 困ったときは、すぐにお住まいの自治体の**消費生活センター**等にご相談ください(消費者ホットライン 188)。